

2023年 8月 卒後藤谷塾 議事録

開催日 2023年 8月9日(水) 7:00~8:00

■活動報告

- ①所属部署
- ②活動内容(体言止め)
- ③困っていること、その他相談など

【6期生】

A(山梨県)

- ①看護部
- ②透析室
- ③なし

B(茨城県)

- ①外来
- ②救急外来患者対応、救急搬送時救急車同乗、褥瘡管理、患者受け持ち、医師の指示・処方の代行入力、NPPV管理
- ③なし

C(三重県)

- ①看護部
- ②市立奈良病院支援中
- ③なし

D(神奈川県)

- ①看護部・特定集中治療室
- ②病棟看護師業務
- ③なし

【7期生】

E(神奈川県)

- ①看護部
- ②特定行為の実施、カテーテル手術助手、開頭手術助手、麻酔管理、病棟患者管理、新規入院患者の指示入力代行、救急初期対応、初診外来の身体診察/問診、検査オーダー
- ③なし

F(福岡県)

- ①看護部
- ②内科研修、内科入院患者の受け持ちと入院管理、特定行為実践
- ③なし

G(愛知県)

- ① 看護部
- ② 内科研修、入院患者受け持ち、麻酔科研修、整形外科手術助手、病棟管理、特定行為実践
- ③ なし

H(神奈川県)

- ① 総合診療部
- ② 担当患者を受け持ち（現在 12 人）指導医の指導を受けながら診療へ介入、微量元素チーム
入院対応、内科外来、発熱外来、特定行為（A line、PICC）、ラピッドレスポンス担当
- ③ なし

J(神奈川県)

- ① 看護部 救急外来研修中
- ② 病歴聴取、点滴・検査の代行オーダー、特定行為の実践
- ③ なし

■症例発表

入院患者に発症した意識障害に対する介入

- ・抗菌薬はしっかり起因菌を考えたうえで投与する
- ・血糖降下薬を中止するときは DKA の可能性を常に考えておく
- ・この薬の休薬は危険なのでは？ということを根拠をもって進言できる存在になれるように
- ・DKA の治療の三本柱を理解する

まとめ

脳血管障害により糖尿病がある方は、増悪リスクが高くなるため、入院早期から血糖コントロール、脱水予防を行う必要がある。脳外科領域では意識障害の鑑別でストロークに視点が向けられることが多いが、併存疾患にも目を向けていく必要がある。DKA と HHS の病態に違いはあるが、混在していることも臨床現場では多く、両者ともポイントは同じで

1. 脱水の補正
2. 高血糖是正
3. 電解質補正
4. 原因の除去が重要